

Contents — 【目次】

- 02 町商工会青年部が町のCM制作中
- 04 まちのわだい
- 08 新しい予防接種が始まります／給付金の申請をお早めに
- 10 笑顔でこんにちは／農青連農業体験ツアー／スクールトップックス
- 12 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

【今月の表紙】



町商工会青年部が制作する、町のCMの主役を務めた笠間秀謙さん(左=翁島駅前)と清水小菜美さん(八千代)。撮影終了後、笠間さんは「とても緊張した。とにかく暑かったけど、かわいい女性と共演できて幸せ」と満面の笑み。清水さんは「初めての経験で緊張したけど、皆さんのおかげで楽しくできてよかった」とにっこり。この日の町内は30度を超える厳しい暑さとなりましたが、2人の笑顔は、暑さを忘れさせてくれるほど爽やかでした。

- 撮影日 8月19日
- 撮影場所 福島県迎賓館



撮影の合間に笑顔を見せる主演の2人



撮影した映像をチェックする渡部監督(左)と吉野部長



迎賓館での撮影終了後、庭園で記念撮影。皆さんの笑顔に充実感が漂っています。

答えは、「出演」です



迎賓館での映像作品の撮影は初。迎賓館の文化的価値や魅力を広めるということで、今回、特別に許可をいただきました

「KFB・東邦銀行ふるさとCM コンテスト2014」への参加に向けて、現在、町商工会青年部の皆さんが町のCMを制作しています。同コンテストへの参加は、町がCMを制作・応募した平成18年以来、実に8年ぶり。町民の皆さんが主体となって制作するのは、今回が初めてです。

町商工会青年部では昨年のうちに、今年のCMコンテスト参加を決定。今年6月にプロジェクトチームを設置し、監督の渡部敏弘さんを中心に脚本や配役、撮影場所選定などの準備を進めてきました。

舞台のメインとなるのは、国指定重要文化財にもなっている、福島県迎賓館(旧高松宮別邸)。普段は一般に公開されておらず、映像作品の撮影が行われるのは、今回が初めてだそうです。

部員の皆さんによるリハーサルを経て、8月19日、迎賓館で撮影を開始。抜群のチームワークで、時折、笑い声の出る和やかな雰囲気の中、順調に撮影が進められました。

CMコンテストの審査会は11月23日。12月には審査会の模様がテレビで放送される予定です。町商工会青年部の皆さんが作ったCMも放映されます。どうぞお楽しみに。

猪苗代のCMを制作中

「みんなで何かを作り上げることで町を盛り上げてみたかった」



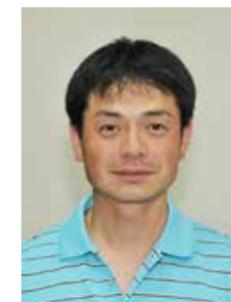
町商工会青年部 吉野 貴之 部長

私たちの活動は、今までイベント運営がメインだったので、自分たちで何かを作り上げることで町を盛り上げられないかと考えていました。そこにCMコンテストの話があり、参加を決めました。

全員が関わることはできませんが、日替わりで部員たちが携わり、いい雰囲気の中で制作しています。CMが完成して、みんなで喜びを分かち合えば、部員の結束力はさらに強くなると思います。

今回の参加をきっかけに、他の団体の人も参加してくれたらいいですね。

「部員の力を結集して作った、猪苗代の魅力が満載のCM」



CM制作プロジェクトチーム 渡部 敏弘 監督

CMには農産物に蕎麦餃子、雄大な自然など、猪苗代の魅力がたくさん詰まっています。見どころも満載です。

さまざまな職種が集まる町商工会青年部の部員力を結集し、私たちならではの技術や知識を最大限に使って制作しています。主演の女優さんも、部員の人脈を生かし、猪苗代で一二を争う美人にお願いすることができました。

このCMが流れることで、町を訪れる観光客が増え、特産品の認知度も上がってくれればうれしいです。大賞取るぞー！